



第309号

2014年(平成26年)10月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空清町8-33
大阪府医師協同組合東館4階
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者: 運天 政五郎
大臨技ホームページURL
http://www.osaka-amt.or.jp/

第32回 北地区自由集会

Theme 「あなたもできる検査説明」

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

いよいよ、平成26年度から日本臨床衛生検査技師会、大阪府臨床検査師会合同での「検査説明・相談ができる臨床検査技師」育成が本格的に開始します。「今頃なぜ?」、「ええ?もう実施している施設あるの?」、「保険点数加算あるの?」、「どうやって人員を確保すれば良いの?」など、色々なことが疑問点としてあがってきます。そこで、北地区では、検査説明・相談を実施している2施設の現状報

告と、医師の立場から、検査結果の読み方のポイントや、患者様への上手な説明の仕方など、基本的なことを中心に話していただきます。

これから検査説明・相談に取り組むという施設にも、さらにステップアップしたいという施設にも有意義な内容になるよう企画しました。ぜひともご参加ください。事前申込み不要です。もちろん、他地区の会員も大歓迎です。

日時

平成26年10月18日(土) 15:30~18:00

会場

大阪医科大学 学1講堂(講義実習棟2階)

参加費

会員500円 非会員1,000円

連絡先

北地区責任者 大阪医科大学附属病院 東山 智宣
E-mail: tomohigashioamt@gmail.com



大阪医科大学
案内マップ

- 1 「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成について」
講師:大阪府臨床検査師会 地区事業部 田畑 泰弘
- 2 「採血室での検査説明」
講師:大阪医大病院 中央検査部採血室 畠村 朋子
- 3 「検査相談室での検査説明」
講師:大阪府立成人病センター 臨床検査科 山本 章史
- 4 「患者に誤解を与えない検査説明について」
講師:淀川キリスト教病院 臨床検査科部長 中川 俊正
- 5 総合討論

情報組織部からのお知らせ

多職種
公開講座

多職種合同チーム医療研修会のお知らせ

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

今年で第4回目を迎える多職種合同チーム医療研修会。今回のテーマは「初心者向けICT講座」です。ICTに大変興味をもっているけれど、
①細菌検査は超初心者な臨床検査技師
②細菌のことをもっと知りたいリンクナース
③ICN なんだけれどまだまだ知りたい院内感染対策
④他施設のICT状況を知らない私。
初心に振り返ってICTを考えてみます。

日時 平成26年10月4日(土) 15:00~17:30
(受付14:30~)

会場 関西医科大学附属滝井病院 南館2階臨床講堂
対象 臨床検査技師、看護師、薬剤師ほか医療従事者

参加費 500円(一律)

連絡先 大阪府立成人病センター 臨床検査科 井戸田 篤
E-mail idota-at@mc.pref.osaka.jp

※ 会場定員は120名です。
参加者多数の場合は立ち見参加となりますのでご了承願います。

Theme 「初心者向けICT講座」

1. 「細菌検査の基礎の基礎」
講師:市立豊中病院 臨床検査部 笹垣 貴美(臨床検査技師)
2. 「水周りのブドウ糖非発酵グラム陰性桿菌とその対策」
講師:大阪大学医学部附属病院 医療技術部 西 功(臨床検査技師)
3. 「当院のICT活動」
講師:近畿大学医学部附属病院 安全管理部感染対策室 久光 由香(看護師)



情報組織部 チーム医療部門 からのお知らせ

多職種
公開講座

NST・褥瘡部会 平成26年度 第1回 NST・褥瘡講演会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨床生涯教育点数

今年も、NST 認定試験対策、基礎から実際の臨床応用までをしっかりと勉強できるように輸液と電解質の特集を企画しました。NST を発足して数年・・・中弛みの時期に差し掛かっている施設もあるのではないのでしょうか？日頃の問題など意見交換しませんか？みなさんお誘いあわせのうえご参加ください。

日時 平成26年10月18日(土) 14:30~16:30

会場 多根総合病院 4階講堂

定員 50名

参加費 500円(一律)

連絡先 多根総合病院 中央検査部 堀 仁

E-mail chuken@tane.or.jp

Theme 輸液と電解質の特集

1. 認定試験対策

NST専門療法士認定試験対策

講師：多根総合病院 薬剤部 久保 聡子

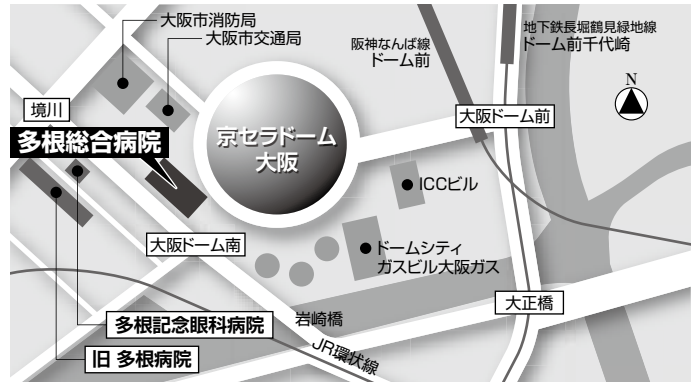
2. 輸液と電解質の特集

①「輸液・電解質の基礎」

講師：株式会社大塚製薬工場 大阪支店 学術担当 辻 正容

②「電解質異常と臨床における輸液療法」

講師：多根総合病院 麻酔科 医長 坂口 豪



多職種
公開講座

糖尿病療養指導部会 定例勉強会

予告

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨床生涯教育点数

日時 平成26年11月12日(水) 18:30~20:00

会場 住友病院 14階講堂

参加費 500円(一律)

連絡先 ふくだ内科クリニック 横山 有子

E-mail ariko0219@gmail.com

内容

1. 施設紹介～チーム医療への臨床検査技師の貢献～

講師：近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 坂口 智世

2. (仮)SMBG機器に関するISO15197 どう改定されたのか？！

講師：テルモ株式会社 野副 寿恵

日本糖尿病療養指導士認定のための更新単位
(臨床検査技師のみ第1群):0.5単位

(CDEJの方で認定機構発行の「学会・研修会出席証明書」の必要な方は各自持参して参加証明印をもらってください。2群の単位は取得できません。)

学術部 臨床化学検査部門からのお知らせ

臨床化学検査部門 講演会

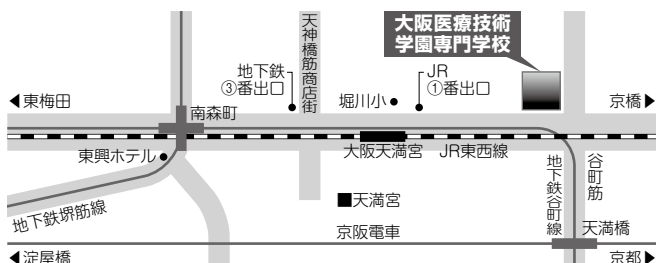
評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨床生涯教育点数

Theme 「あなたも私も健康な胃ですか？」

講師 栄研化学株式会社 足川 達也

10月 はあなたも私も健康な胃ですか？」をタイトルに胃に関する血液検査を講演いたします。内容は日本の胃癌状況、ヘリコバクター・ピロリと胃癌の関係、ペプシノゲン法・胃の健康度リスク分類、ABC分類の活用と成果・実現への課題など院内で実施できる検査を中心に最新の情報や話題を提供します。

今月は学会の関係でいつもの第2木曜ではなく第1木曜に行います。



日時 平成26年10月2日(木) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校

(9月より従来の会場から変更しています。)

参加費 会員500円 非会員1,000円

連絡先 岸和田徳洲会病院 山中 良之

E-mail Yoshiyuki.yamanaka@tokushukai.jp

検体管理システム部門 実技講習会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数



多くの医療機関では、臨床検査データをはじめ様々な情報を蓄積し、データベースを管理するためのソフトウェアを使い、必要に応じて検索・分析等して利用されています。今年度の検体管理システム部門の実技講習会は、データベースをテーマに、その基礎的な事項の講義と、簡単なデータベースの構築とデータ利用の方法をMicrosoft Accessを使って実習します。

- ※パソコンの台数の関係で各回とも先着30名の予約制とさせていただきます。
- ※パソコンのOSはWindows7、使用するソフトはAccess2010です。
- ※対象はパソコンの基本操作がわかる方で、大臨師会員とさせていただきます。
- ※シリーズ参加を基本とします。単回受講でも受付は行いますが
前回の講義内容についての復習は行いません。

日時

- 第1回** 平成26年10月4日(土) 14:00~17:00
データベースの基礎(講義)とAccessの基本
講師: JR西日本健康増進センター 大江 泰浩
- 第2回** 平成26年10月11日(土) 14:00~17:00
Access応用操作(クエリ・リレーションの作成)
講師: 独立行政法人地域医療機能推進機構大阪病院
竹村 真俊
- 第3回** 平成26年10月18日(土) 14:00~17:00
Accessを使ったデータ利用
講師: 大阪大学医学部附属病院 医療情報部
真鍋 史朗

会場

大阪医療技術学園専門学校 コンピュータ室

参加費

3回シリーズ参加 3,000円(単回参加は1,500円)

定員

30名(参加多数の場合はメール到着順とさせていただきます。)

申込み方法

pc@oamt.jp宛に

「シリーズ」もしくは「第〇回を希望」と書いて会員番号・氏名・所属、連絡先住所をお知らせください。

- ※ 確認のメールをお送りしますので、携帯・スマートフォンから申込みされる方はpc@oamt.jpからの受信を許可にしておいてください。
- ※ 申込み後5日を過ぎても連絡がない場合は、<連絡先>アドレス宛にご連絡ください。

申込み シリーズの場合は9月27日(土)

期限 単回の場合は、各回の1週間前まで申込みを受付けます。

連絡先

JR西日本健康増進センター 大江 泰浩

E-mail systembumon@oamt.jp

(問い合わせの際は、件名のヘッダに「<検体管理>」と付けてください)

生理検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数



「消化管を含めた腹部超音波スクリーニング検査のコツ」



阪南中央病院 臨床検査科
喜舎場 智之

腹部超音波検査における質的向上と均質化および、がんに対する判定基準の共通化などを目指すべく、日本超音波医学会から腹部超音波検診判定マニュアルが報告され、上腹部スクリーニング検査の標準化が図られようとしています。

今回の定期講習会では、上腹部スクリーニングはもちろんのこと、消化管のスクリーニングまでを含めたコツを、阪南中央病院 喜舎場技師に講演して頂きます。これから超音波検査を始める方や初心者の方、さらに経験者の方でも消化管の観察の仕方など理解を深めるためにも、ぜひご参加ください。

日時 平成26年10月16日(木) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校

定員 100名(座席数)

※満員の際は入場をお断りする場合があります。

受講料

会員500円 非会員1,000円

※今回は日臨技推進事業のため、日臨技会員も会員扱いです。

連絡先

大阪市立大学医学附属病院 安保 浩二
E-mail: kaboreinaren@gmail.com

訂正とお詫び

9月号に掲載した平成26年度日臨技近畿支部生理検査研修会の開催案内にて、講師の変更がありましたので訂正させていただきます。ご了承ください。

【血管エコーコース】

③ルーチン検査に生かす 下肢動脈エコーの基礎

講師: 大前 嘉良 → 辻 真一郎

微生物検査部門 定期講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
←評価点→
日臨技生涯教育点数

Theme 「嫌気性菌検査ガイドライン2012ー検体採取から菌種同定まで」

講師 極東製薬工業株式会社 営業学術部 顧客支援課微生物グループ 中間 慎哉

2012年に日本臨床微生物学会から、十数年ぶりに「微生物検査マニュアルー臨床嫌気性菌検査法'97」の内容が改訂され、「嫌気性菌検査ガイドライン2012」が発刊されました。

本研修会では、嫌気性菌ガイドライン2012をもとに、検体の採取およびカテゴリー分類、選択分離用培地の特徴、同定の進め方及びレベル1bの同定について紹介していただきます。皆様の参加をお待ちしております。

日時 平成26年10月23日(木) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員500円 非会員1,000円

連絡先 大阪赤十字病院 臨床検査科部 市村 佳彦

E-mail triplets-kazu-nao-aki@nifty.com

受付時に大臨技会員証を必ず提示してください。
会員証の忘れ及び他府県会員証では、非会員扱いになりますので
ご注意ください。

平成26年度 日臨技近畿支部 微生物検査研修会

評価点
専門教科
30点
(会員証をお持ちください)
←評価点→
日臨技生涯教育点数

主催:一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 実務担当技師会:(社)福井県臨床(衛生)検査技師会

Theme コミュニケーション能力Upのための微生物学講座 ~微生物検査の知識と院内感染対策に関するブラッシュアップ!~

日時 1日目 平成26年11月29日(土)
2日目 平成26年11月30日(日)

会場 敦賀市福祉総合センター「あいあいプラザ」
〒914-0047 敦賀市東洋町4-1

募集人数 60名

受講料 8,000円(非会員15,000円)
※大臨技・その他地臨技会員のみの方は非会員となります

申込み方法 ① 日臨技HPより申込み
(日臨技HPを参照してください)

② E.mailでの受付
下記事務局宛にE.mail(携帯アドレスは不可)にて、
件名に“平成26年度日臨技近畿支部微生物研修会
参加申込み”と記載し、施設、氏名(ふりがな)、経験年
数、電話番号を送信してください。

締め切り 平成26年11月15日

お申込み後4日以内に事務局からの返信がない場合
には、電話にてお問い合わせください。

研修会事務局 〒918-8501 福井市月見2-4-1
福井赤十字病院 検査部 担当者:米倉 久剛
電話:0776-36-3630(内線7203)
E-mail:fukui.biseibu2@gmail.com

《1日目》 11月29日(土)

12:00~12:45 受付

12:45~13:00 開講式/オリエンテーション

13:00~13:40 講義 1 微生物検査のブラッシュアップ ①
検体処理と染色

講師 天理よろづ相談所病院 臨床検査部
福田 砂織

13:40~14:10 講義 2 微生物検査のブラッシュアップ ②
感受性試験の基礎

講師 公立那賀病院 中央検査科 □広 智一

14:20~15:10 講義 3 微生物検査のブラッシュアップ ③
耐性菌の基礎

講師 神戸大学医学部附属病院 検査部
中村 竜也

15:20~17:20 実習 1 グループワーク(微生物検査について)

17:20~18:00 全体討論

《2日目》 11月30日(日)

9:15~10:00 講義 4 デバイス関連感染症とアウトブレイクの
調査方法

講師 福井大学医学部附属病院 感染制御部 ICN
室井 洋子

10:00~10:30 講義 5 環境ラウンドの手法と報告方法
(実例をもとに)

講師 公立丹南病院 感染管理室 ICN
馬場 みゆき

10:35~11:40 実習 2 KYT(院内ラウンドについて)

11:50~12:40 ランチョンセミナー(同定の基礎)

講師 市立静岡病院 杉本 直樹

12:50~13:35 講義 6 臨床検査技師として知っておきたい
感染対策の基本

講師 神戸大学医学部附属病院 感染制御部
吉田 弘之

13:35~14:20 講義 感染症診療と職種間のコミュニケーション

講師 金沢医科大学 臨床感染症学 准教授
馬場 尚志

平成26年度 一般検査部門 寄生虫実習

本研修会は臨床で役立つ寄生虫の知識について学ぶことを目的としております。寄生虫検査は近年、依頼は少なくなっておりますが、不顕性感染患者における免疫力低下や輸入感染症など、临床上重要となる場面に遭遇することがあります。その寄生虫に関して、研修会等を実施する機会が少ないという要望のもと、今回は楽しく学べる講義と、実際に虫卵の検出を行う実習をご用意させていただきました。

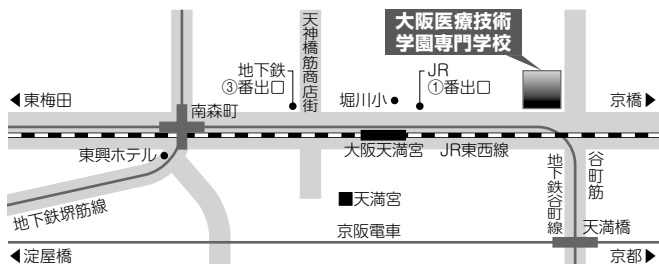
寄生虫に興味がある方や苦手な方、寄生虫検査を再確認したい方、これから認定一般検査技師の資格の所得を目指す方など、皆様のご参加をお待ちしております。

日時 平成26年11月9日(日) 9:30~17:00(受付9:00~)

会場 大阪医療技術学園専門学校

参加費 会員(賛助・申請中を含む)3,000円 非会員6,000円

募集人数 先着40名



9:00~ 9:30 受付 9階教室

9:30~12:30 講義 9階教室

講義1 楽しく学ぼう！寄生虫

講師：株式会社ファルコバイオシステムズ
総合研究所 微生物検査クラス
藤田 拓司

講義2 やってみよう！意外と簡単寄生虫検査法

講師：社会医療法人 生長会 ベルククリニック
臨床検査室 阿尾 浩子
(途中休憩あり)

12:30~13:30 休憩 (昼食は各自ご用意ください。)

13:30~17:00 **実習** 6階実習室

鏡検実習、寄生虫検査実習

--- 申込み方法・注意点 ---

申込み方法

件名を「平成26年度寄生虫実習申込み」とし、下記の入力事項を
もれなくご記入のうえ、申込みメールアドレスまで送信ください。
記入漏れがある場合は受講できないことがありますので
ご注意ください。

入力事項

①氏名 ②施設名 ③一般検査経験年数 ④所属技師会名(各
地臨技・日臨技など)※重複会員の場合はすべてご記載ください
例)大臨技・日臨技会員 ⑤技師会会員番号 ⑥連絡先 e-mail
アドレス ⑦連絡先 電話番号 ⑧領収書の可否

申込み先 osaka.ippan@gmail.com

申込み受付期間 平成26年10月1日(水)~10月17日(金)

問い合わせ先 (申込みメールアドレスではありません。ご注意ください。)

大阪大学医学部附属病院 医療技術部 検査部門 堀田 真希

Email: masakin@pop.dc5.so-net.ne.jp

- ・お申込み後、土日を除き2~3日中に確認メールをお送りいたします。
- ・携帯電話のメールによる申込みは基本的に不可とします。ただしパソコンからのEメール(Gmail)を受信できる場合のみ可能とします。
- ・申込みは1メールにつき1名とします。
- ・定員に達した場合には参加をお断りする場合がございます。ご了承ください。
- ・原則1施設1名とします。ただし、定員に余裕がある場合のみ複数名での受講を可能とします。施設内で複数名受講希望の場合は、必ず優先順位をご記載ください。
- ・電話・FAX・郵送での申込みは「申込み無効」とします。必ず上記アドレス宛にEメールにてお申込みください。

血液講演会

『チロシンキナーゼ阻害薬 (TKI) の出現により、慢性骨髄性白血病の予後は著明に改善した。さらに一部の症例はTKIを中止しても再発しない無治療寛解状態 (TFR) を維持できることが判明し、現在臨床医の最大の興味は如何にしてTFRを獲得するかに移行している。今回の講演ではTFRを得るための戦略について考えてみる。』

本年度、第1回目の講演会は、京都第二赤十字病院 血液内科の魚嶋伸彦先生をお呼びし、「慢性骨髄性白血病の治療戦略一治癒は可能かー」と題してCMLの治療について講演していただきます。皆さんふるってご参加ください。

Theme 「慢性骨髄性白血病の治療戦略一治癒は可能かー」

講師 京都第二赤十字病院 血液内科 部長 魚嶋 伸彦

日時 平成26年10月4日(土) 14:30~17:00

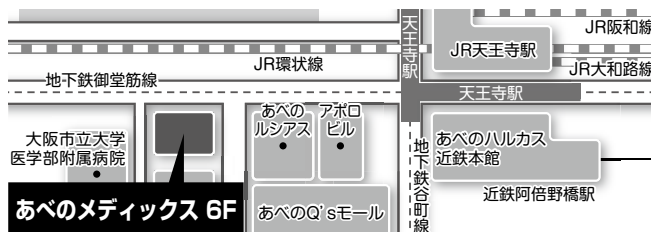
会場 あべのメディックス 6階ホール

参加費 会員500円 非会員1,000円

共催 プリストル・マイヤーズ株式会社

連絡先 星ヶ丘医療センター 臨床検査部 稲田 孝

TEL: 072-840-2641



学術部 輸血検査部門 からのお知らせ

平成26年度 輸血中級実技講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

6月に実施しました基礎実技講習会に引き続いて、今年度は中級実技講習会を開催します。今までのアンケートの結果から、皆様からのご要望の多い血液型亜型検査での吸着解離試験と、直接抗グロブリン試験陽性時に実施するDT解離試験を含む不規則抗体同定を実習していただく予定です。参加希望の方は以下の要領でお申込みください。

Theme 1. ABO亜型(吸着解離含む) 2. 抗体スクリーニング・同定(DT解離含む)

日時 平成26年11月9日(日) 9:00~17:00

会場 大阪市立大学医学部5階 生化学実習室

受講対象 輸血検査経験歴1年以上。初心者の方はご遠慮ください。

参加費 会員10,000円 非会員15,000円

※参加費は、当日お支払いください。

※大臨技会員の方は会員証をお持ちください。

※日臨技のみの会員、大阪以外の地臨技の方は非会員となります。

募集人数 48名

申し込み方法

電子メールでのみ受付します。

「件名」を「輸血中級実技講習会申込み」とし、以下の記入事項を送信してください。

記入事項

①氏名 ②会員番号 ③所属施設名 ④所属施設電話番号/内線
⑤施設内優先順位 ⑥輸血検査経験年数

申し込み多数の場合は、大臨技会員優先で1施設1名に限らせていただきます。1施設内で複数人数申し込みの場合は、必ず施設内優先順位を決めてください。

申し込み先 yuketsu_osaka@yahoo.co.jp

申込み受付期間 10月14日(火)~10月21日(火)

定員になり次第締め切ります。

受付期間以外の申込みは無効とさせていただきます。

――申込み方法・注意点――

携帯メールは返信できない場合が多いため、ご遠慮ください。フリーメールの受信拒否設定をされている方は必ず解除しておいてください。

10月25日(土)までに参加可否の返信メールが来ない場合は10月29日までに必ず連絡先にお問い合わせください。以降のお問い合わせには応じかねます。

連絡先

「件名」を「輸血基中級実技講習会問い合わせ」として上記申し込み先のアドレスにメールを送信する、もしくは下記まで電話でお願いします。

電話の場合: (06) 6372-0675

大阪府済生会中津病院 深田 恵利奈

輸血症例検討会



日時 平成26年11月30日(日) 13:00~16:00

会場 日本赤十字近畿ブロック血液センター

検討会前後にブロックセンター内の見学を計画しています。詳細は次号の大臨技ニュースをご覧ください。

学術部 免疫血清検査部門 からのお知らせ

免疫血清検査部門 特別講演会



評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

日時 平成26年11月8日(土) 14:00~18:30

会場 大阪医科大学 新講義実習棟P101講堂

(PA会館1階)

参加費 会員1,000円 非会員2,000円

定員 100名(先着順)

連絡先 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 上田 一仁

E-mail k.ueda@ashiya-hosp.com

Theme 「糖尿病

～幅広い知識を吸収するために～

14:05~14:35 より高みを目指して、進化する血糖測定機器

講師: ジョンソン&ジョンソン株式会社 梶 優展

14:35~15:25 カリスマ管理栄養士のお話を聞いてみませんか?

講師: 市立芦屋病院栄養管理室 澤田 かおる

15:25~16:15 患者のパーソナリティと理解度に合わせた

臨床検査結果の説明法

講師: ふくだ内科クリニック 横山 有子

16:25~17:15 世界に羽ばたく薬剤師が語る…

誰でも分かる薬物療法のお話

講師: 市立芦屋病院 薬剤科 明石 延子

17:15~18:30 糖尿病診療の最前線と未来展望

講師: 大阪医科大学附属病院 糖尿病代謝内科

佐野 寛行

※ 本研修会は「日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会」として

<第2群>糖尿病療養指導研修1単位(申請中)の認定申請が可能です。

細胞診定期講習会

細胞検査士資格認定試験1次対策フォト形式模擬試験

講師 病理細胞検査部門 世話人

今月は細胞診定期講習会最後の締めくくりとして模擬試験を行います!!印刷された写真を見て解答するフォト形式(カラープリント)で60問×2回の2部構成で実施し、本番の1次試験と同様の形式で行います。本番前にWeak pointや実力の判定にも役立ちます。みなさまぜひご参加ください。

日時 平成26年10月4日(土) 13:30~17:00

会場 北野病院 5階 きたのホール

参加費 会員1,000円 非会員2,000円

*大臨技会員証を必ず提示してください。

会員証の忘れと他府県会員証では非会員扱いとなります。

連絡先 星ヶ丘医療センター 臨床検査部 三原 勝利

E-mail kattu310a@gmail.com



クリオスタット実技講習会

術中迅速検査時に行う凍結組織標本作製の実技講習会を行います。3社にご協力をいただき、各メーカーのクリオスタットを使用し標本作製を行い凍結組織標本作製のコツをつかんでいただきます。

また、順天堂大学医学部附属練馬病院 病理診断科 青木裕志先生(一級臨床検査士(病理学))をお招きして凍結組織標本作製に関する講義を行います。みなさまふるってご参加ください。

日時 平成26年11月16日(日) 10:00~17:30

会場 大阪行岡医療専門学校 長柄校(旧近畿医療技術専門学校)

参加費 Aコース:会員3,000円 非会員4,000円
(掛け捨て保険料を含む。)

B、Cコース:会員1,000円 非会員1,500円

*大臨技会員以外の他府県会員は非会員扱いとなります。

募集人数 (事前申込み制)

Aコース:講義と実習 30名程度

Bコース:実習が定員オーバーの時は講義のみ可

Cコース:講義のみ

共催

ライカマイクロシステムズ株式会社

サクラファインテックジャパン株式会社

サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社

連絡先

〒573-8511 大阪府枚方市星丘4-8-1 TEL072-840-2641

星ヶ丘医療センター 臨床検査部 三原 勝利

E-mail:kattu310a@gaia.eonet.ne.jp

10:00~ 受付開始

【講義】

10:30~11:30 凍結標本作製法~基礎から染色まで~

講師: 順天堂大学医学部附属練馬病院 病理診断科 青木 裕志

11:30~11:50 迅速組織検査の現状

講師: 大阪市立総合医療センター 病理部 内山 勲

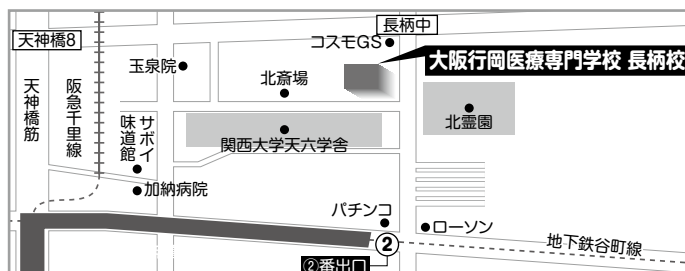
11:50~12:40 各メーカーによるクリオスタット製品説明

12:40~13:30 昼食

【実習】

13:30~17:30 3社のクリオスタットを使用する実習と川本法の実習

実習講師: 病理細胞検査部門世話人及び各メーカー担当者



【申込み方法】

受付期間 10月1日(水)午前7時から10月31日(金)まで

下記アドレスにPCメールにて以下の項目を必ず明記のうえ、お申込みください。後日、申込み受理メールを返信元に返信します。

件名「クリオスタット実技講習会参加希望」

①氏名(ふりがな) ②勤務先・所属部署 ③勤務先住所および郵便番号 ④勤務先電話番号 ⑤大臨技会員番号(非会員の方は非会員と明記すること) ⑥PCアドレス ⑦希望のコース

送信先アドレス kattu310a@gaia.eonet.ne.jp

【注意事項】

- 先着順に受付をし、定員になり次第締め切ります。申込み期間以外の申込みは無効です。
- 先着順受付のため必ず、PCメール(携帯メールは不可)で申込みをしてください。
- 申込み後3日経っても、申込み受理のメールが来ない場合は必ず上記まで、TELで連絡してください。
- 受講者には後日詳細な案内や連絡事項をお送りしますので、随時メールの確認をお願いします。
- 自宅会員の方は自宅住所、電話番号を記入してください。
- 臨床検査技師のみの受付とさせていただきますが、大臨技会員以外の方も受講可能です。

平成26年度 新入会員研修会を終えて

平成26年8月2日(土)に大臨技事務所に於いて平成26年度新入会員研修会を開催しました。申込みの多かった昨年をさらに上回り、新入会員42名の参加がありました。「平成26年度新入会員研修会に参加して」と題して、研修会に参加した感想を2名の方から寄せられましたのでご紹介します。

今回、新人研修会に参加でき、大変貴重な時間を過ごさせていただきました。研修会の前半では技師会と学術部等についてわかりやすく説明していただき、後半では危険予知を目的とするグループディスカッションを行い「大きな医療事故につながる、小さな危険に気づく」ということがいかに重要であるかということに身に沁みて感じることができました。

研修会後の情報交換会では、他施設の先生方や技師仲間と触れ合い、あっという間の時間ではありましたが、普段なかなか聞けない話などを耳にすることができ、自分の将来の「大きな財産」になったと思います。これからも勉強会に積極的に参加し、臨床検査技師として常に成長していけるよう心掛け、技師会に少しでも貢献できるように頑張りたいと思います。



多根総合病院 柳田 将太郎

今回、新人会員研修会に参加させていただきました。研修会では、技師会についてのお話をうかがい、その活用法を理解することができました。また、多くの方の支えのもとに成り立っていることも知りました。

危険予知トレーニングでは、日々の業務の中の何気ない行動に様々な要因が重なって、事故やトラブルは起こるのだと知りました。危険はどこにでも潜んでおり、より多くの危険に気づいてその対策を考え、問題を解決することが安全な業務の遂行に繋がることを学びました。また、グループディスカッションを通して、一人で考えるのではなく、周囲の人と話し合っって考え、それをひとりひとりが実践に移していくことが重要であることも実感しました。

この研修会に参加して、同じ職場の方だけでなく、多くの方がわたしたち新人技師を育てようとサポートしてくださっているのだと知り、とても心強く思いました。今回学んだことを今後に生かしたいと思います。

自宅会員 赤崎 まい

Voice

臨床検査技師教育機関からの声

臨地実習を経験して

今春に大阪府立成人病センターでの臨地実習が決まり、喜びと不安が入り混じった開始時から充溢した時間は早く過ぎるもので、7月末にて実習が終了しました。終わってみると本当にあっという間でしたが、この臨地実習において、学校の授業では決して得られないものをより多く学ばせていただけたと感じています。

私は30歳を過ぎて臨床検査技師になることを志し、前職を退職しこの道に入りました。それなりに社会人経験のある私ですが、医療人として患者さんの前に白衣姿で立つという経験は、想像以上のプレッシャーを感じるものでした。生化学検査を教えてくださいました先生が「自分たちが扱っているものは、単なる数字ではなく、この数字の裏側にある患者さんの命を診ているんだ。」と仰っていましたが、今回の実習を通して初めてこの言葉の意味を実感することができました。

病院実習において、目の前にある全ての検体には患者さんの存在があります。学校内での実習しか知らない私にとっては、臨地実習はまさにプレッシャーを感じる日々の連続でした。しかし、そんな緊張の中、自分自身の知識不足で右往左往している私に対して、実習先の臨床検査技師の先生方は、時に厳しく、時に優しく指導してくださいました。私が臨地実習を通して感じたことは、臨床検査技師という仕事は、一生勉強の日々であるということでした。

国家試験に合格して技師の免許を取得することは単なる入場券のようなもので、決してゴールではない。普段の日常業務をこなしつつも日々勉強をされている先生方の姿を見て、自分の勉学に対する取り組み方の甘さを実感し、国家試験合格に向けての受験勉強、そして、合格後の技師生活における勉強において、更なる努力が必要であると痛感しました。わずか数か月の実習期間ではありましたが、この数か月は自分の人生において最も充実した日々となりました。そして、今後の人生において、自分の規範となるべき人達との出会いがあった時間となりました。指導をしてくださった先生方の御恩に報いるためにも、まずは国家試験に合格し、スタートラインに立てよう頑張りたいと思います。ご指導ありがとうございました。

大阪行岡医療専門学校長柄校 3年 新庄 太一郎



他団体事業のご案内

公益社団法人大阪府歯科衛生士会
公益社団法人移行及び創立60周年記念事業

歯の大切さ、お口の不思議をいっぱい知ろう!! 家族でハッピー!健口フェア

動物たちは何を食べているのかな?
動物たちの歯はどんなかな?
みんなは何を食べているのかな?
みんなの歯はどんなかな?

「動物の歯ってどんなかな?」教室

むし歯ってどうしてなるの?コーナー

歯周病ってどうしてなるの?コーナー

上手な歯みがき体験コーナー

クイズラリー

おみやげもいっぱいあるよ!!

日時 平成26年10月5日(日) 10:00~ 15:00

会場 大阪市立天王寺動物園レクチャールーム

参加費 無料(動物園の入園料は別途必要)
雨天決行(各種警報発表時はホームページでご確認ください)

大阪府歯科衛生士会ホームページ <http://osaka.jdha.or.jp/>

問い合わせ先 公益社団法人 大阪府歯科衛生士会
TEL: 06-4302-4767

後援 大阪府 大阪市
大阪市教育委員会
一般社団法人 大阪府歯科医師会
一般社団法人 大阪府歯科技工士会
公益社団法人 大阪府歯科衛生士会

Report

平成26年度 手話講演会

去る7月5日(土)、大阪医療技術学園専門学校において「医療現場に必要な手話」というテーマで開催いたしました。今年度も「会社の保健室 踊る保健師」徳永先生をお迎えし、いろいろな場面での手話について、参加者全員とても楽しく学びました。以下、会場校の参加学生の感想です。

手話が現在の医療現場で必要とされていることが分かりました。また、医療スタッフが手話を使えることにより患者さんとのコミュニケーションを通訳を通さずに行うことができると、患者さんの不安を取り除くことができると思いました。なので、少しでも手話を使えるようになることが必要だと思いました。言葉を使わずに、手や体の動き、表情で相手に伝えることの難しさを感じました。医療の説明に使われる手話は知っておかないと使えないので、少しでも学んでおく必要があると思いました。

大阪医療技術学園専門学校1回生 橘田 明音

私は毎週、手話の番組を観ているので少し知っていることがありました。患者さんには、耳の聞こえない方も、もちろんいらっしゃるのですが、きちんと考えていかなければと改めて思いました。普段ならきちんと伝えることも伝えることができなかつたり、本当に大変だなと感じました。病院によってはいろいろな工夫をしているところもあって、将来、病院に就いたり、実習に行ったらはそのような点にも気を配ろうと思いました。

大阪医療技術学園専門学校1回生 川嶋 彩乃

講師「踊る保健師 心理カウンセラー」
徳永京子先生

吉本副会長からご挨拶



去る8月23日(土)、難波グリーンガーデン(南海なんば駅北側すぐ)周辺にて、「夏」の献血推進活動をおこないました。

今年も終日暑い中での活動で、通行される市民の皆様が年々減っているにもかかわらず、難波グリーンガーデンの献血車とまいどなんば献血ルームをあわせて、多くの市民の皆様に献血していただくことができました。ご協力ほんとうにありがとうございました。

次回は、極寒の来年2月28日(予定)に「春」(暦上ですが…)の献血推進活動をおこないます。今回ご参加くださった会員・賛助会員・学生の皆様は「夏」「春」連続出場を、今回出場を逃された皆様は「春」に出場ご協力いただきますようお願いいたします。

渉外部 北川 篤(多根記念眼科病院 医療技術部)

日本医療学院専門学校 臨床検査技師学科
(教務) 武本 和峰 先生
(学生) 喜多 侑香 寺西 由希奈 眞城 里奈 村林 留名
余根田 直人 入江 由果 大澤 楓輝 大町 龍
奥 さや香 木田 皐 南野 幸平
(敬称略) 計12名

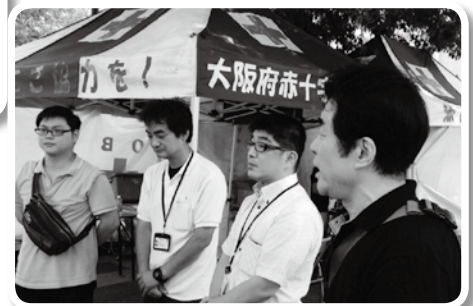
小西医療器株式会社
横堀 友崇 様 木村 貴俊 様
計2名

当日データ 8月23日(土)10:00~16:30
晴/曇 32℃

● 難波グリーンガーデン(献血車, 400ml採血のみ)	受付 66名	採血 47名
● まいどなんば献血ルーム	受付 139名	採血 111名
採血内訳	400ml	76名
	200ml	6名
成分		29名



みなさま
暑い中お疲れ様でした!



献血ボランティアに参加して

雨が心配された献血ボランティアでしたが、良い天気
で1日活動ができました。正直な感想は意外にも楽しかった
ということです。

献血の呼びかけをしながら、初対面の道行く人たちと
会話したり、励まされたり、道を聞かれたりと様々な出来
事もありました。なかには、少しでも興味を持っていただき
献血をしてくれた人もいて、すごくやりがいを感じるこ
ともありました。

また次回も都合ががあればぜひ参加したいと思います。

私は今まで献血したことはありませんでしたが、呼びかけ運
動は初めての経験でした。

私達の呼びかけに足を止めて献血に応じてくれる人も
意外と多く、また通りすぎる人達から献血の話が聞こえ
てくることもあり、少なからず興味を持ってもらえてい
ると思います。今後もこのような活動を通じて、少しでも多くの人に献血の重要性を伝えてい
けたらと思います。

日本医療学院専門学校 臨床検査技師学科1年 入江 由果

日本医療学院専門学校 臨床検査技師学科3年 眞城 里奈

大臨技事務局からのお知らせ

■ 平成26年度「年会費」納入について

日臨技・大臨技の両方に入会されている方と大臨技のみに入会されている方では、会費の金額や納入方法が違いますので、ご注意ください。大臨技ホームページに会費納入について掲載しておりますので、熟読のうえ、ご対応くださいますようお願いいたします。

大臨技のみに入会されている方は、早急に会費を納入くださいますようお願いいたします。

※【重要】 会費未納の方については、7月より「大臨技ニュース」等の当会発行物の送付を中止させていただいておりますので、ご了承ください。

日臨技・大臨技の両方に入会されている方は、日臨技へお問合せください。

■ 平成26年度「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」について【重要】

平成26年度分の賠償責任保険の募集は、7月20日を持ちまして終了いたしました。

これ以降は保険の募集は行っておりませんので、ご了承ください。

■ 大臨技退会申請について

大臨技退会を希望される方は、大臨技ホームページより「退会届」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、大臨技事務所までご提出ください。

※【重要】 日臨技にも入会されている方は、日臨技と大臨技の両方に退会の申請を行ってください。

■ 平成26年度大臨技会員証について

4月1日から6月30日までに会費を納入された方につきましては、7月末日に発送いたしました。

次回の発送は10月末頃を予定しています。（7月1日から9月30日までに会費納入された方）10月の発送を持ちまして最終発送といたしますので、会費納入がまだの方はお早目にご納入くださいますようお願いいたします。

11月以降は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりとさせていただきます。

また、「平成26年度大臨技会員証」の発送は、封書からハガキによる発送に変更いたしました。

■ 会員証の再発行について

紛失等により再発行を希望される場合は、大臨技ホームページより「大臨技会員証再発行申請書」をダウンロードし必要事項をご記入の上、大臨技事務所に届けると共に、当申請書に記載されている通り、再発行費500円を郵便局にてご納入ください。再発行日程は、会員証発行日程に準じます。11月以降は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりとさせていただきます。

■ 臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許を取得されましたら、大臨技ホームページより「臨床検査技師免許証番号 届出書」をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、当会事務所までご提出ください。現在は仮登録の状態ですので、免許証番号をご連絡いただきましたら、正会員として正式登録いたします。

※【重要】 届出が無い場合は、翌年3月末日で除籍扱いとなります。

■ 施設・技師会・住所等の変更について

施設の異動・転入・転出による技師会の変更、転居による住所変更など、登録データに変更が生じた際は、速やかに当会事務所までご連絡ください。送付先が不明な場合、大臨技ニュース等の送付物をお届けできなくなります。

大臨技ホームページより「会員異動届」「施設登録用紙」をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、当会事務所までご提出ください。

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務所までご連絡ください。

大臨技理事会報告 Executive board report

平成26年度 第5回(8月14日)開催分

- 第10回 府民健康フォーラムが以下の日程、テーマで開催される。
日 時：11月9日(日)14:00~16:40
会 場：ブリーゼプラザ小ホール(席数330) 北区梅田2-4-6
テーマ：「高血圧って何が悪いの?~高血圧のチェック・食事・日常生活における工夫~」
- 精度保証施設認証説明会を10月25日検体管理システム部門 特別講演会として開催を予定している。
- 地域ニューリーダー育成講習会を日臨技主催にて10月25日~27日の3日間、東京で開催する。各都道府県から1名を推薦する。費用は日臨技と大臨技で負担する。
- 次年度理事会役員候補者選出にあたって、役員候補者選出規定および役員候補者選出委員会の委員選出方法について決定した。選出委員は北地区から2名、中央地区から3名、南地区から2名を選出することとした。
- 大臨技会計のマニュアルを学術部マニュアルを基準に一本化することとし会計担当者間での情報共有化のため会計担当者メーリングリストの運用を開始する予定とした。

評価点
**専門教科
 20点**
 (会員証をお持ちください)
 ◀評価点▶
 日臨技生涯教育点数

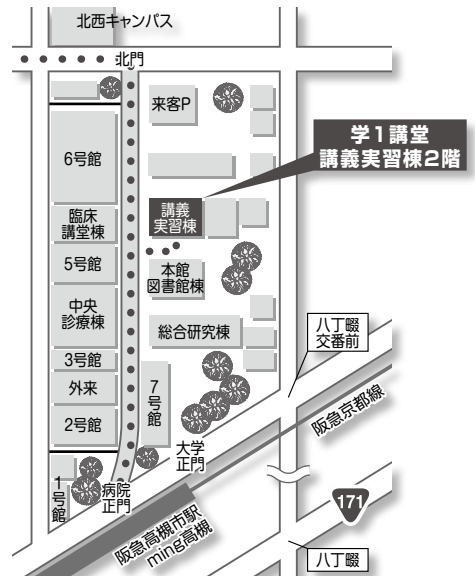
検体管理システム部門 特別講演会

平成26年度 大臨技 精度保証施設認証制度講習会 「日臨技 精度保証施設認証に申請してみませんか？」

医療の質の向上のためには臨床検査の品質が向上することは必須の課題となっています。そこで日臨技は、平成22年度より外部精度管理調査およびデータ標準化事業に参加し、信頼性が十分保証されていると評価できる施設に対し、「精度保証認証施設」として認定しています。日臨技は精度保証施設に対しては厚労省に診療報酬にて点数化することを申請することも検討しています。

そこで今回の講演会では天理医療大学の山本先生に日臨技精度保証施設認証の趣旨を解説していただき、多くの施設の方々にこの制度をご理解していただきたいと考えています。

今回の講演会は認証制度申請のための認定研修会となりますので、申請を予定・検討しておられる施設の担当者の方はご参加をお願い申し上げます



日時 平成26年10月25日(土) 14:30~17:00

会場 大阪医科大学 学I 講堂(講義実習棟第I 講義室)

参加費 会員1,000円 非会員3,000円

連絡先 パナソニック健康保険組合 松下記念病院
 中央臨床検査部 中島 康仁
 E-mail fwhz2544@mb.infoweb.ne.jp

内容

1. 日臨技精度保証施設認証制度の紹介
 講師：松下記念病院 中央臨床検査部 中島 康仁
2. 精度保証施設認証の取得の意義を考える
 講師：天理医療大学 臨床検査学科 山本 慶和

Personal Use

あなたの「いつも」を快適に。

シンプルな操作で血糖測定を実現 経済性にも配慮しました

自己検査用グルコース測定器

トゥルーピコ

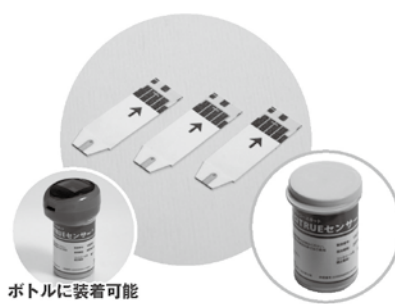
ニプロTRUEepico®



自己検査用グルコースキット

トゥルー

ニプロTRUEセンサー®



- 特長
- 必要血液量:0.5μL、測定時間:約4秒
 - 測定範囲:20~600mg/dL
 - 小型・軽量(17g)
 - 初期設定不要(時刻合わせや環境設定がありません)

■ニプロTRUEepico® 医療機器承認番号:22500BZX00118000 高度管理医療機器(クラスⅢ)、特定保守管理医療機器
 ■ニプロTRUEセンサー® 医薬品承認番号:22500AMX00894000

単回使用自動ランセット

ニプロLSランセット

New セ・ファイリズ®



■医療機器承認番号:224AA8ZX00195000
 管理医療機器(クラスⅡ)

○使用上の注意等につきましては、添付文書をご参照ください。



NIPRO

製造販売 ニプロ株式会社
 大阪市北区本庄西3丁目9番3号

製品に関する
 お問い合わせ先

やさしい ニプロ
 ☎0120-834-226

9:00~17:30(土・日・祝祭日を除く)

※電話番号をよくお確かめの上、お掛けいただきますようお願い致します。

2013年8月作成

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

平成26年11月号の原稿メ切は**10月3日(金)**、12月号は**11月5日(水)**です。